

DRUG

INFORMATION

2005 No. 23

岐阜大学医学部附属病院薬剤部  
医薬品情報管理室（内線7083）

平成17年12月9日発行

## 目 次

- 1 . 医薬品の採用・採用中止について ..... 1  
—平成 17 年 12 月 8 日薬事委員会結果報告—
- 2 . 新規院内処方医薬品添付文書情報 ..... 3

※ Drug Information は医学部・附属病院 HP の下記アドレスにて提供しています。  
<http://www1.med.gifu-u.ac.jp/web/drug-info/>

電子メールによる連絡を希望される方は下記までご連絡下さい。  
[di8931@cc.gifu-u.ac.jp](mailto:di8931@cc.gifu-u.ac.jp)

院内新規試用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
サラジェン錠(塩酸ピロカルピン)	5mg/錠	口腔乾燥症状改善薬	キッセイ
ジブレキサザイデリス錠(オランザピン)	5mg/錠	抗精神病薬	イーライリリー
デパケン錠(バルプロ酸ナトリウム)	100mg/錠	抗てんかん剤	協和醗酵
ピーガード錠(硫酸モルヒネ)	20mg/錠	持続性癌疼痛治療剤	田辺
ルリコンクリーム(ルリコナゾール)	[1%] 10g/本	抗真菌剤	科薬
アクブラ静注用(ネダプラチン)	10mg/V	抗悪性腫瘍剤	塩野義
エルプラット注射用(オキサリプラチン)	100mg/V	抗悪性腫瘍剤	ヤクルト
大塚糖液(ブドウ糖)	[5%] 250mL/袋	糖質輸液用製剤	大塚
グルトバ注(アルテプラゼ)	600 万国単位/V	血栓溶解剤	三菱ウェルファーマ
シグマート注(ニコランジル)	48mg/V	不安定狭心症治療剤	中外
スパニジン注(塩酸グスペリムス)	100mg/V	免疫抑制剤	日本化薬
ニューモボックス(肺炎球菌莢膜ポリサッカライド)	0.5mL/V	細菌ワクチン類	萬有
フィニボックス点滴用(ドリペネム水和物)	0.25g/V	カルバペネム系抗生物質製剤	塩野義
ベガシス皮下注(ベグインターフェロン アルファ-2a)	90µg/1mL/V	インターフェロン製剤	中外

院内採用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
塩酸モルヒネ錠(塩酸モルヒネ)	10mg/錠	麻薬性鎮痛剤	大日本住友
ジスロマック細粒小児用(アジスロマイシン水和物)	100mg/g	マクロライド系抗生物質製剤	ファイザー
バリトゲンゾル(硫酸バリウム)	350mL/本	消化管 X 線造影剤	伏見
キューバル 50 エアゾール(プロピオン酸ベクロメタゾン)	8.7g/本	吸入ステロイド喘息治療剤	大日本住友
動注用アイエーコール(シスプラチン)	50mg/V	抗悪性腫瘍剤	日本化薬

院内採用中止医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
オステン錠(イブリフラボン)	200mg/錠	骨粗鬆症治療剤	武田
オーラップ細粒(ピモジド)	10mg/g	抗精神病剤	アステラス
パーセリン錠(アリルエストレノール)	25mg/錠	前立腺肥大症治療剤	三共
5-FU 錠(フルオロウラシル)	100mg/錠	抗悪性腫瘍内服剤	協和醗酵
フェアストン錠(クエン酸トレミフェン)	40mg/錠	乳癌治療剤	日本化薬

プロバジール錠(プロピルチオウラシル)	50mg/錠	抗甲状腺剤	中外
ナシピン液(塩酸オキシメタゾリン)	0.5mg/mL	点鼻・点眼用局所血管収縮剤	中外
ソル・コーテフ(コハク酸ヒドロコルチゾンナトリウム)	500mg/V	副腎皮質ホルモン剤	ファイザー
パンスコ注(塩酸アヘンアルカロイド、等)	合剤	アヘンアルカロイド系麻薬	武田
フェノールスルホンフタレイン注	7.8mg/1.3mL/A	腎機能検査用薬	第一
プラスマネート・カッター(加熱人血漿蛋白)	250mL/瓶	血漿分画製剤	バイエル

※院内在庫がなくなり次第、処方中止とします。

## 院外採用医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
エバステル OD 錠(エバステン)	5mg/錠	持続性選択 H <sub>1</sub> 受容体拮抗剤	大日本住友
エバステル OD 錠(エバステン)	10mg/錠	持続性選択 H <sub>1</sub> 受容体拮抗剤	大日本住友
グリベック錠(メシル酸イマチニブ)	100mg/錠	抗悪性腫瘍剤	ノバルティス
マグミット錠(酸化マグネシウム)	330mg/錠	制酸・緩下剤	日本新薬
メニレットゼリー(イソソルビド)	{70%} 30g/個	経口浸透圧利尿・メニエール病改善剤	三和化学
ヨードコート軟膏(ヨウ素)	{0.9%} 50g/本	褥瘡・皮膚潰瘍治療剤	日本新薬

## 製剤変更医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
グリベックカプセル    グリベック錠	100mg/Cp    100mg/錠	抗悪性腫瘍剤	ノバルティス

※カプセルの院内在庫がなくなり次第、処方変更とします。

## 販売中止医薬品

医薬品名(成分名)	規格・単位	薬品分類	会社名
ホンバン錠(ホスフェストロール)	100mg/錠	前立腺癌治療剤	杏林
メサルモン - F 錠	合剤	更年期障害・卵巣欠落症状治療剤	日本臓器
メレルル錠(塩酸チオリダジン)	10mg/錠	精神安定剤	ノバルティス
メレルル錠(塩酸チオリダジン)	25mg/錠	精神安定剤	ノバルティス
メレルル散(塩酸チオリダジン)	100mg/g	精神安定剤	ノバルティス
リパンチルカプセル(フェノフィブラート)	150mg/Cp	高脂血症治療剤	科研
アセテイン液(アセチルシステイン)	352.4mg/2mL/A	気道粘液溶解剤	千寿
バソレーターRB(ニトログリセリン)	2.5mg/錠	持続型心疾患用口腔内貼付剤	三和化学
ベントス・点眼液(塩酸ベフロロール)	{1%} 5mL/本	緑内障・高眼圧症治療剤	科研

☆(院内薬品) 院内在庫がなくなり次第、もしくは平成 17 年 12 月 31 日付で処方中止とします。

★(院外薬品) 平成 18 年 3 月 31 日付で処方中止とします。

## 新規院内処方医薬品添付文書情報

\*塩酸ピロカルピン Pilocarpine Hydrochloride

【商】サラジェン Salagen キッセイ

内用：錠剤<sup>㉟</sup> 1錠中5mg [139.7円/錠]

【禁】重篤な虚血性心疾患(心筋梗塞、狭心症等)のある患者、気管支喘息及び慢性閉塞性肺疾患の患者、消化管及び膀胱頸部に閉塞のある患者、てんかんの患者、パーキンソニズム又はパーキンソン病の患者、虹彩炎の患者、本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】頭頸部の放射線治療に伴う口腔乾燥症状の改善

【用】1回5mgを1日3回、食後に投与する。

【副】頭痛、めまい、傾眠、しびれ感、振戦、手指のこわばり、意識低下、うつ病、不眠症、下痢、嘔気、嘔吐、腹痛、胃痛、消化不良、便秘、胃不快感、腹部膨満、口内炎、唾液分泌過多、下腹部痛、唾液腺痛、胃炎、唾液腺腫大、腹部不快感、口唇炎、舌炎、鼓腸放屁、歯痛、口内乾燥、食欲不振、歯肉腫脹、食道炎、メレナ、歯肉齦炎、肛門周囲炎、心悸亢進、高血圧、低血圧、不整脈、鼻炎、咽頭痛、喀痰増加、呼吸困難、咳、咽頭異和感、咽頭炎、鼻出血、肺炎、喀血、副鼻腔炎、ヘマトクリット・赤血球数・血色素量・白血球数減少、血小板数減少、白血球数・好中球・好酸球増多、総蛋白減少、頻尿、排尿困難、排尿痛、排尿障害、残尿感、夜間頻尿、尿路感染、尿失禁、多汗、発疹、痒痒感、湿疹、蕁麻疹、皮膚炎、脂漏、流涙、視力異常、眼球乾燥、眼痛、耳鳴、難聴、耳痛、LDH・AST・ALT・ $\gamma$ -GTP・ALP 上昇、総ビリルビン上昇、クレアチニン・BUN 上昇、尿潜血陽性、尿糖陽性、尿蛋白陽性、前立腺肥大、月経異常、ほてり、悪寒、倦怠感、トリグリセリド上昇、筋肉痛、頸部痛、肩こり、関節痛、頸部硬直、味覚異常、浮腫、末梢性浮腫、しゃっくり、かぜ症候群、顔面浮腫、帯状疱疹、単純疱疹、胸痛、脱力感、疲労、疼痛、発熱、下肢痛、尿酸上昇、総コレステロール上昇、アルブミン減少、アミラーゼ低下・上昇、カリウム上昇、尿ウロビリノゲン陽性

【妊】有益のみ 【授】授乳回避

【小】未確立

\*オランザピン Olanzapine

【商】ジプレキサ Zyprexa イーライリリー

内用：錠剤(口腔内崩壊錠)<sup>㉟</sup> 1錠中5mg

[275.4円/錠]

【警】著しい血糖値の上昇から、糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡等の重大な副作用が発現し、死亡に至る場合があるので、本剤投与中は、血糖値の測定等の観察を十分に行うこと。投与にあたっては、あらかじめ上記副作用が発現する可能性があることを患者及びその家族に十分に説明し、口渇、多飲、多尿、頻尿等の異常に注意し、このような症状があらわれた場合には、直ちに投与を中断し、医師の診察を受けるよう、指導すること。

【禁】昏睡状態の患者、バルピツール酸誘導体等の中枢神経抑制剤の強い影響下にある患者、本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者、エピネフリンを投与中の患者、糖尿病の患者、糖尿病の既往歴のある患者

【効】統合失調症

【用】5~10mgを1日1回投与により開始する。維持量として1日1回10mg投与する。1日量は20mgを超えないこと。

【副】高血糖、糖尿病性ケトアシドーシス、糖尿病性昏睡、悪性症候群、肝機能障害、黄疸、痙攣、遅発性ジスキネジア、横紋筋融解症 不眠、傾眠、頭痛・頭重、めまい・ふらつき、抑うつ状態、性欲亢進、立ちくらみ、構音障害、意識喪失、脱抑制、違和感、感覚鈍麻、記憶障害、自殺企図、空笑、躁状態、知覚過敏、独語、もうろう状態、不安、焦燥、興奮、易刺激性、幻覚、しびれ感、妄想、会話障害、アカシジア、振戦、筋強剛、流涎、ジストニア、ジスキネジア、ブラジキネジア、歩行異常、嚥下障害、眼球挙上、運動減少、下肢不安症、体のこわばり、舌の運動障害、血圧低下・上昇、動悸、頻脈、起立性低血圧、徐脈、心室性期外収縮、心房細動、血栓、便秘、口渇、食欲亢進・不振、嘔気、胃不快感、嘔吐、下痢、腹痛、胃潰瘍、口角炎、黒色便、痔出血、軟便、胃炎、好酸球増多、白血球減少・増多、ヘモグロビン・ヘマトクリット値減少、貧血、赤血球減少・増多、好中球減

少・增多、リンパ球減少、単球增多・減少、血小板減少・增多、好酸球減少、プロラクチン上昇、月経異常、プロラクチン低下、乳汁分泌、乳房肥大、甲状腺機能亢進症、AST・ALT・ $\gamma$ -GTP 上昇、ALP・LDH 上昇、ウロビリノーゲン陽性、総ビリルビン上昇・低下、蛋白尿、腎盂炎、尿沈渣異常、BUN 上昇・低下、クレアチニン低下、排尿障害、頻尿、尿閉、尿失禁、発疹、小丘疹、癢痒症、顔面浮腫、トリグリセライド上昇、総蛋白低下、コレステロール上昇、ナトリウム・クロル低下、カリウム上昇、尿糖、高脂血症、糖尿病、水中毒、高カリウム血症、脱水症、低カリウム血症、低ナトリウム血症、カリウム低下、ナトリウム・クロル上昇、トリグリセライド低下、高尿酸血症、鼻閉、嚙下性肺炎、体重増加、倦怠感、CK 上昇、脱力感、発熱、体重減少、発汗、浮腫、アルブミン低下、グロブリン上昇、A/G 比異常、霧視感、眼のチカチカ、肩こり、骨折、腰痛、胸痛、死亡、低体温、ほてり、転倒、痙攣発作、パーキンソン病徴候、腓炎、肝炎、光線過敏症、血管浮腫、蕁麻疹、高トリグリセライド血症、末梢性浮腫、疲労、持続勃起、離脱反応

【妊】未確立、有益のみ 【授】授乳中止  
【小】未確立

\*バルプロ酸ナトリウム Sodium Valproate

【商】デパケン Depakene 協和醗酵

内用：錠剤 1錠中 100mg [12.6円/錠]

【禁】重篤な肝障害のある患者、本剤投与中はカルバペネム系抗生物質(パニペネム・ベタミブロン、メロペネム、イミペネム・シラスタチン、ピアペネム、ドリペネム水和物)を併用しないこと、尿素サイクル異常症の患者 妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【効】各種てんかん(小発作・焦点発作・精神運動発作並びに混合発作)及びてんかんに伴う性格行動障害(不機嫌・易怒性等)の治療、躁病及び躁うつ病の躁状態の治療

【用】1日 400~1,200mg を2~3回に分けて投与する。

【副】劇症肝炎、黄疸、脂肪肝、高アンモニア血症を伴う意識障害、溶血性貧血、赤芽球癆、汎血球・血小板・顆粒球減少、急性腓炎、間質性腎炎、ファンコニー症候群、Stevens-Johnson

症候群、Lyell 症候群、過敏症症候群、脳の萎縮、痴呆様症状、パーキンソン様症状、横紋筋融解症、SIADH 白血球減少、貧血、好酸球增多、血小板凝集能低下、低フィブリノーゲン血症、傾眠、失調、頭痛、不眠、不穩、視覚異常、感覚変化、振戦、めまい、抑うつ、悪心・嘔吐、食欲不振、胃部不快感、便秘、口内炎、下痢、食欲亢進を伴う異常な体重増加、腹痛、AST・ALT・ALP 上昇、脱毛、発疹、倦怠感、夜尿、鼻血、口渇、浮腫、月経異常、血尿、高アンモニア血症、歯肉肥厚

【妊】有益のみ、やむを得ない場合は単独投与  
【授】授乳回避  
【未・新】未確立

\*硫酸モルヒネ Morphine Sulfate

【商】ピーガード P Guard 田辺

内用：錠剤(徐放性)㊦㊧ 1錠中 20mg

[568.1円/錠]

【禁】重篤な呼吸抑制のある患者、気管支喘息発作中の患者、重篤な肝障害のある患者、慢性肺疾患に続発する心不全の患者、痙攣状態(てんかん重積症、破傷風、ストリキニーネ中毒)にある患者、急性アルコール中毒の患者、本剤の成分又はアヘンアルカロイドに対し過敏症の既往歴のある患者、出血性大腸炎の患者 細菌性下痢のある患者

【効】中等度から高度の疼痛を伴う各種癌における鎮痛

【用】1日 20~120mg を1日1回食間に投与する。

【副】ショック、薬物依存、(減量・中止)退薬症候、呼吸抑制、錯乱、譫妄、無気肺、気管支痙攣、喉頭浮腫、麻痺性イレウス、中毒性巨大結腸、肝機能障害 癢痒感、発疹、呼吸数減少、血圧変動、不整脈、顔面潮紅、眠気、意識障害、眩暈、傾眠、不安、不穩、興奮、視調節障害、発汗、便秘、悪心、嘔吐、腹部膨満、腹痛、胃部不快感、口渇、食欲不振、AST・ALT 上昇、倦怠感、排尿障害、ほてり、頭蓋内圧亢進

【妊】有益のみ 【授】授乳回避

【未・幼・小】未確立

【新・乳】未確立、慎重

\*ルリコナゾール Luliconazole

【商】ルリコン Lulicon 科薬

外用：クリーム剤 1% (10g) [59.4 円/g]

【禁】本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】下記の皮膚真菌症の治療：白癬(足白癬、体部白癬、股部白癬)、カンジダ症(指間びらん症、間擦疹)、癬風

【用】1日1回患部に塗布する。

【副】痒痒、発赤、刺激感、接触皮膚炎、疼痛、湿疹、ほてり、熱感、灼熱感、BUN 上昇、尿蛋白増加

【妊】未確立、有益のみ

【未・新・乳・幼・小】未確立

【貯】遮光

\*ネダプラチン Nedaplatin

【商】アクブラ Aqupla 塩野義

注射：(毒) 1 瓶中 10mg [6,869 円/瓶]

【警】本剤の投与に際しては、頻回に臨床検査(血液検査、肝機能検査、腎機能検査等)を行う等患者の状態を十分に観察し、異常が認められた場合には、適切な処置を行うとともに、投与継続の可否について慎重に検討すること。

本剤の投与は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な経験を持つ医師のもとで行うこと。また、慎重に患者を選択し、本剤の投与が適切と判断される症例にのみ投与すること。本剤の使用にあたっては、添付文書を熟読すること。

【禁】重篤な骨髄抑制のある患者、重篤な腎障害のある患者、本剤又は他の白金を含む薬剤に対し重篤な過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【効】頭頸部癌、肺小細胞癌、肺非小細胞癌、食道癌、膀胱癌、精巣(睾丸)腫瘍、卵巣癌、子宮頸癌

【用】1日1回 80~100mg/m<sup>2</sup>を投与し、少なくとも4週間休薬する。これを1コースとし、投与を繰り返す。本剤投与時、投与量に応じて300mL以上の生理食塩液又は5%キシリトール注射液に溶解し、60分以上かけて点滴静注する。本剤投与に引き続き1,000mL以上の輸液を点滴静注する。

【副】ショック、アナフィラキシー様症状、骨

髄抑制、腎不全、アダムス・ストークス発作、難聴、聴力低下、耳鳴、間質性肺炎、SIADH 痙攣、頭痛、めまい、手足のしびれ、BUN・クレアチニン上昇、クレアチニンクリアランス低下、β<sub>2</sub>ミクログロブリン上昇、血尿、蛋白尿、乏尿、代謝性アシドーシス、尿酸・NAG上昇、悪心・嘔吐、食欲不振、下痢、イレウス、腹痛、便秘、口内炎、心電図異常、心筋障害、呼吸困難、排尿痛、排尿障害、アレルギー反応、発疹、AST・ALT上昇、ビリルビン・ALP・LDH上昇、血清総蛋白減少、血清アルブミン低下、電解質異常、脱毛、全身倦怠感、発熱、静脈炎、浮腫、皮膚潮紅、単純疱疹、一過性の白血球増多

【妊】不可 【授】授乳中止

【小】未確立

【貯】遮光

\*オキサリプラチン Oxaliplatin

【商】エルプラット Elplat ヤクルト

注射：(毒) 1 瓶中 100mg [74,087 円/瓶]

【警】本剤を含むがん化学療法は、緊急時に十分対応できる医療施設において、がん化学療法に十分な知識・経験を持つ医師のもとで、本療法が適切と判断される症例についてのみ実施すること。適応患者の選択にあたっては、各併用薬剤の添付文書を参照して十分注意すること。また、治療開始に先立ち、患者又はその家族に有効性及び危険性を十分説明し、同意を得てから投与すること。本剤投与後数分以内の発疹、痒痒、気管支痙攣、呼吸困難、血圧低下等を伴うショック、アナフィラキシー様反応が報告されているので、患者の状態を十分に観察し、過敏症状(気管支痙攣、呼吸困難、血圧低下等)が認められた場合には、本剤の投与を直ちに中止し適切な処置を行うこと。また、回復後は本剤を再投与しないこと。本剤はレボホリナート及びフルオロウラシルの静脈内持続投与方法との併用の場合に有用性が認められており、用法・用量を遵守すること。また、本併用療法において致死的な転帰に至る重篤な副作用があらわれることがあるので、患者の状態を十分観察し、異常が認められた場合には、速やかに適切な処置を行うこと。なお、本剤の使用にあたっては、添付文書を熟読のこと。

【禁】機能障害を伴う重度の感覚異常又は知覚

不全のある患者、本剤の成分又は他の白金を含む薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者、妊婦又は妊娠している可能性のある婦人

【効】 治癒切除不能な進行・再発の結腸・直腸癌

【用】 85mg/m<sup>2</sup>を1日1回2時間で点滴静注し、少なくとも13日間休薬し、副作用の回復を待つて反復投与する。

【副】 末梢神経症状、ショック、アナフィラキシー様症状、間質性肺炎、肺線維症、骨髄機能抑制、溶血性尿毒症症候群、視野欠損、視野障害、視神経炎、視力低下、血栓塞栓症、心室性不整脈、心筋梗塞、肝静脈閉塞症 急性腎不全頭痛、味覚異常、めまい、頭重感、不随意性筋収縮、足指のしびれ感、不眠、食欲不振、悪心、嘔吐、下痢、便秘、腹痛、腹部膨満感、下腹部痛、腸閉塞、腸内ガス、腹水、心窩部不快感、胃部不快感、胃重圧感、胃痛、胃炎、しゃっくり、口内炎、歯の異常、尿沈渣異常、蛋白尿、クレアチニン・BUN 上昇、尿ウロビリノーゲン異常、尿糖、側腹部痛、尿量減少、AST・ALT・ALP・LDH・ビリルビン上昇、白血球・血小板増加、血小板減少性紫斑病、血圧低下・上昇、上室性不整脈、呼吸困難、咳嗽、息切れ、血清ナトリウム・カリウム異常、血清クロール・カルシウム異常、流涙、涙道閉塞、眼異常感・痒痒感、眼球周囲痛、脱毛、皮下出血、顔面痒痒症、顔面潮紅、顔面のほてり、発疹、注射部位反応、血管痛、血管炎、注射部位血管外漏出、疲労、発熱、アルブミン減少、CRP 上昇、総蛋白減少、胸部異常感、胸部不快感、胸部圧迫感、胸痛、下肢異常感、下肢浮腫、悪寒、戦慄、感冒、尿路感染、腰痛、下腿痛、体重減少、鼻汁

【妊】 不可 【授】 授乳中止

【未・新・乳・幼・小】 未確立

\*ブドウ糖 Glucose

【商】 大塚糖液 大塚

注射：液剤 5%：1袋 250mL [133 円/袋]

【禁】 低張性脱水症の患者

【効】 ①脱水症特に水欠乏時の水補給、薬物・毒物中毒、肝疾患 ②循環虚脱、低血糖時の糖質補給、高カリウム血症、心疾患(GIK 療法)、その他非経口的に水・エネルギー補給を必要とする場合 ③注射剤の溶解希釈剤

【用】 ① 1回 5%液 500~1,000mL を静注する。

② 1回 10~50%液 20~500mL を静注する。点滴静注する場合の速度は、ブドウ糖として 0.5g/kg/時以下とする。③適量を用いる。

【副】 電解質喪失

\*アルテプラゼ Alteplase

【商】 グルトパ Grtpa 三菱ウエルファーマ

注射：1瓶中 600 万国際単位 [60,382 円/瓶]

【警】 本剤の投与により脳出血による死亡例が認められているため、「警告」、「禁忌」及び「使用上の注意」等に十分留意し、適応患者の選択を慎重に行った上で、本剤投与による頭蓋内出血等の出血性有害事象の発現に十分注意して経過観察を行うこと。虚血性脳血管障害急性期患者への使用は、重篤な頭蓋内出血を起こす危険性が高いので、以下の基準を満たす状況下に使用すること。1) 随時コンピューター断層撮影(CT)や核磁気共鳴画像(MRI)の撮影が可能な医療施設の SCU、ICU あるいはそれに準ずる体制の整った施設 2) 頭蓋内出血が認められた場合等の緊急時に、十分な措置が可能な設備及び体制の整った医療施設 3) 虚血性脳血管障害の診断と治療、CT 等画像診断に十分な経験を持つ医師のもとで使用すること。

【禁】 ①出血している患者(頭蓋内出血、消化管出血、尿路出血、後腹膜出血、喀血)、くも膜下出血の疑いのある患者、脳出血を起こすおそれの高い患者[投与前に適切な降圧治療を行っても収縮期血圧が 185mmHg 以上又は拡張期血圧が 110mmHg 以上の患者、投与前の血糖値が 400mg/dL を超える患者、投与前 CT で早期虚血性変化(脳実質の吸収値がわずかに低下あるいは脳溝の消失)が広範に認められる患者、投与前 CT(又は MRI)で正中線偏位等の圧排所見が認められる患者、頭蓋内出血の既往又は頭蓋内腫瘍・動静脈奇形・動脈瘤等の出血性素因のある患者、脳梗塞の既往のある患者(3 ヶ月以内)、頭蓋内あるいは脊髄の手術又は傷害を受けた患者(3 ヶ月以内)]、出血するおそれの高い患者[消化管出血又は尿路出血の既往のある患者(21 日以内)、大手術後日の浅い患者(14 日以内)、投与前の血小板数が 100,000/mm<sup>3</sup>以下の患者]、経口抗凝固薬やヘパリンを投与している患者においては投与前のプロトロンビン時間-国際標準値

(PT-INR)が 1.7 を超えるか又は活性化部分トロンボプラスチン時間(aPTT)が延長している患者、重篤な肝障害のある患者、急性膵炎の患者、投与前の血糖値が 50mg/dL未満の患者、発症時に痙攣発作が認められた患者、本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者 ②出血している患者(頭蓋内出血、消化管出血、尿路出血、後腹膜出血、喀血)、出血するおそれの高い患者[頭蓋内出血の既往又は頭蓋内腫瘍・動静脈奇形・動脈瘤等の出血性素因のある患者、脳梗塞の既往のある患者(3 ヶ月以内)、頭蓋内あるいは脊髄の手術又は傷害を受けた患者(3 ヶ月以内)、消化管出血又は尿路出血の既往のある患者(21 日以内)、大手術後日の浅い患者(14 日以内)]、重篤な高血圧症の患者、重篤な肝障害のある患者、急性膵炎の患者、本剤の成分に対して過敏症の既往歴のある患者

【効】①虚血性脳血管障害急性期に伴う機能障害の改善(発症後 3 時間以内) ②急性心筋梗塞における冠動脈血栓の溶解(発症後 6 時間以内)

【用】①34.8 万国際単位/kg を静注する。投与量の上限は 3,480 万国際単位までとする。投与は総量の 10%は急速投与(1~2 分間)し、残りを 1 時間で投与する。本薬の投与は発症後できるだけ早期に行う。②29 万~43.5 万国際単位/kg を静注する。総量の 10%は急速投与(1~2 分間)し、残りを 1 時間で投与する。本薬の投与は発症後できるだけ早期に行う。

【副】脳出血、消化管出血、肺出血、後腹膜出血、出血性脳梗塞、脳梗塞、ショック、アナフィラキシー様症状、心破裂、心タンポナーデ、血管浮腫、不整脈 血尿、歯肉出血、皮下出血、カテーテル穿刺部位からの出血、頭痛、しゃっくり、AST・ALT・ビリルビン・LDH・ALP 上昇、紅斑、悪心・嘔吐、貧血、発熱、熱感、血圧低下、発汗

【妊】有益のみ

【小】未確立

\*ニコランジル Nicorandil

【商】シグマート Sigmart 中外  
注射：1 瓶中 48mg [6,830 円/瓶]

【禁】重篤な肝・腎機能障害のある患者、重篤な脳機能障害のある患者、重篤な低血圧又は心原性ショックのある患者、Eisenmenger 症候群

又は原発性肺高血圧症のある患者、右室梗塞のある患者、脱水症状のある患者、神経循環無力症のある患者、閉塞隅角緑内障のある患者、硝酸・亜硝酸エステル系薬剤に対し過敏症の既往歴のある患者、ホスホジエステラーゼ 5 阻害作用を有する勃起不全治療剤(クエン酸シルデナフィル、塩酸バルデナフィル水和物)を投与中の患者

【効】不安定狭心症

【用】生理食塩液又は 5%ブドウ糖注射液で溶解して、0.01~0.03%溶液とする。2mg/時の点滴静注から投与を開始する。最高用量は 6mg/時までとする。

【副】肝機能障害、黄疸、血小板減少 血圧低下、心拍数増加、頭痛、ふらつき感、四肢のしびれ感、嘔気、嘔吐、上腹部不快感、AST・ALT・総ビリルビン・ $\gamma$ -GTP・ALP・LDH 上昇、貧血、血小板減少、発疹

【妊】未確立、回避

【小】未確立

【貯】10℃以下

\*塩酸グスペリムス Gusperimus Hydrochloride

【商】スパニジン Spanidin 日本化薬  
注射：① 1 瓶中 100mg [58,580 円/瓶]

【禁】妊婦又は授乳婦

【効】腎移植後の拒絶反応(促進型及び急性)の治療

【用】1 日 1 回 3~5mg/kg を注射用水、生理食塩液又は 5%ブドウ糖注射液で溶解し、更に 100~500mL の生理食塩液又は 5%ブドウ糖注射液で希釈し、3 時間かけて点滴静注する。投与期間は連続 7 日間とするが、連続 10 日間投与することもできる。

【副】血液障害、呼吸抑制 しびれ感、頭痛・頭重 悪心・嘔気、食欲不振 嘔吐、胃部不快感、胸やけ、腹部膨満感 AST・ALT・LDH・総ビリルビン上昇  $\gamma$ -GTP 上昇 顔面潮紅、ほてり、倦怠感、総蛋白減少、トリグリセライド上昇 総コレステロール減少、尿糖、電解質異常

【妊・授】不可

【小】未確立

【貯】15℃以下

\*肺炎球菌ワクチン Pneumococcal Vaccine

【商】ニューモバックス Pneumovax 萬有  
注射：液剤<sup>㊟</sup> 1瓶(0.5mL)中23種類のポリサッカライド各25 $\mu$ gずつ(総計575 $\mu$ g) [4,996円/瓶]

【禁】過去に含有莢膜型の組成の如何にかかわらず多価肺炎球菌莢膜ポリサッカライドワクチンを接種されたことのある者、2歳未満の者、放射線・免疫抑制剤等で治療中の者又は接種後間もなくそのような治療を受ける者、明らかな発熱を呈している者、重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者、本剤の成分によってアナフィラキシーを呈したことがあることが明らかな者、上記に掲げる者の他予防接種を行うことが不適当な状態にある者

【効】<投与対象>2歳以上で肺炎球菌による重篤疾患に罹患する危険が高い次のような個人及び患者：◆脾摘患者における肺炎球菌による感染症の発症予防 ◆肺炎球菌による感染症の予防 [鎌状赤血球疾患あるいはその他の原因で脾機能不全である患者、心・呼吸器の慢性疾患・腎不全・肝機能障害・糖尿病・慢性髄液漏等の基礎疾患のある患者、高齢者、免疫抑制作用を有する治療が予定されている者で治療開始まで少なくとも10日以上余裕のある患者]

【用】1回0.5mLを筋又は皮下注する。

【副】アナフィラキシー様反応、血小板減少、知覚異常、ギランバレー症候群、蜂巣炎・蜂巣炎様反応 関節痛、筋肉痛、倦怠感、違和感、悪寒、頭痛、発熱、ほてり、局所の疼痛・熱感・腫脹・発赤、局所の硬結、咽頭炎、鼻炎、悪心、嘔吐、皮疹

【妊】未確立、原則不可、有益のみ

【貯】遮光、8℃以下

\*ドリペネム水和物 Doripenem Hydrate

【商】フィニバックス Finibax 塩野義  
注射：1瓶中0.25g [1,247円/瓶]

【禁】本剤の成分によるショックの既往歴のある患者、バルプロ酸ナトリウムを投与中の患者本剤の成分に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】敗血症、感染性心内膜炎、深在性皮膚感染症、リンパ管・リンパ節炎、外傷・熱傷及び手術創等の二次感染、骨髄炎、関節炎、咽頭・喉頭炎、扁桃炎(扁桃周囲炎、扁桃周囲膿瘍を含む)、肺炎、肺膿瘍、膿胸、慢性呼吸器病変の二

次感染、複雑性膀胱炎、腎盂腎炎、前立腺炎(急性症、慢性症)、精巣上体炎(副睾丸炎)、腹膜炎、腹腔内膿瘍、胆嚢炎、胆管炎、肝膿瘍、子宮内感染、子宮付属器炎、子宮旁結合織炎、眼窩感染、角膜炎(角膜潰瘍を含む)、眼内炎(全眼球炎を含む)、中耳炎、顎骨周辺の蜂巣炎、顎炎

【用】1回0.25gを1日2回又は3回、30~60分かけて点滴静注する。投与量の上限は、1回量として0.5g、1日量として1.5gまでとする。

【副】アナフィラキシー様症状、偽膜性大腸炎 痙攣、意識障害、ショック、急性腎不全、無顆粒球症、溶血性貧血、汎血球減少症、Stevens-Johnson 症候群、Lyell 症候群、間質性肺炎、PIE 症候群、肝障害、血栓性静脈炎 発疹、痒痒、発熱、発赤、蕁麻疹、好酸球増多、顆粒球減少、血小板増多、貧血、血小板減少、AST・ALT 上昇、LDH・ALP・ $\gamma$ -GTP・LAP・ビリルビン上昇、BUN 上昇、クレアチニン上昇、下痢、嘔気、嘔吐、胃不快感、腹痛、食欲不振、しびれ感、振戦、口内炎、カンジダ症、ビタミンK・B群欠乏症状、血清カリウム上昇、頭痛、倦怠感、ほてり、注射部位血管痛

【妊】未確立、有益のみ 【授】授乳回避

【未・新・乳・幼・小】未確立

\*ペグインターフェロン $\alpha$ -2a

Peginterferon Alfa-2a

【商】ペガシス Pegasys 中外  
注射：液剤<sup>㊟</sup> 1瓶(1mL)中90 $\mu$ g [15,360円/瓶]

【警】本剤の投与により間質性肺炎、自殺企図があらわれることがあるので、「使用上の注意」に十分留意し、患者に対し副作用発現の可能性について十分説明すること。リバビリン製剤との併用療法については、日本人における有効性・安全性が確立していないため、併用しないこと。

【禁】小柴胡湯を投与中の患者、自己免疫性肝炎の患者、本剤の成分又は他のインターフェロン製剤に対し過敏症の既往歴のある患者、低出生体重児、新生児、乳児、3歳未満の幼児、ワクチン等生物学的製剤に対し過敏症の既往歴のある患者

【効】C型慢性肝炎におけるウイルス血症の改善

【用】使用にあたっては、HCV-RNAが陽性であることを確認したうえで行う。1回180 $\mu$ gを週

1回、皮下に投与する。

**【副】**間質性肺炎、肺浸潤、呼吸困難、うつ病、自殺念慮、自殺企図、汎血球減少、無顆粒球症、白血球減少、血小板減少、肝炎の増悪、肝機能障害、自己免疫現象、心筋症、心不全、狭心症、不整脈、心筋梗塞、心内膜炎、敗血症、脳出血、脳梗塞、肺塞栓症、意識障害、痙攣、てんかん発作、見当識障害、昏睡、譫妄、錯乱、幻覚、痴呆様症状、糖尿病、甲状腺機能異常、乾癬、急性腎不全、ネフローゼ症候群、消化管出血、消化性潰瘍、虚血性大腸炎、ショック、網膜症溶血性尿毒症症候群 脱力、頭痛、発熱、倦怠感、関節痛、筋痛、悪寒、腭炎、腹痛、食欲減退、下痢・軟便、便秘、嘔気、嘔吐、口内炎、口腔内潰瘍形成、腹部膨満、歯肉出血、歯痛、胃炎、消化不良、味覚異常、歯肉炎、口渇、歯周炎、口内乾燥、舌炎、口唇炎、筋炎、背部痛、関節硬直、筋痙攣、頸部痛、末梢性ニューロパシー、記憶障害、振戦、性欲減退、神経過敏、攻撃性、集中力低下、睡眠障害、めまい、感覚減退、易刺激性、不安、気分変動、健忘、顔面神経障害、異常感覚、光線過敏症、脱毛症、掻痒症、皮膚炎、発疹、白癬、紅斑、蕁麻疹、皮膚乾燥、多汗、寝汗、好中球・血小板・白血球・リンパ球減少、貧血、好酸球・リンパ球増多、PTT 延長、高血圧、胸痛、動悸、潮紅、胆管炎、ALT・AST・ $\gamma$ -GTP 上昇、LDH・ALP 上昇、脂肪肝、蛋白尿・血尿陽性、頻尿、BUN 上昇、咳嗽、咽喉痛、鼻漏、鼻・咽頭痛、喀痰、鼻出血、呼吸困難、嗄声、鼻閉、くしゃみ、扁桃炎、角膜潰瘍、霧視、眼痛、網膜の微小循環障害、眼の異常感、眼の炎症、無力症、注射部位反応、トリグリセライド上昇、感染症の誘発・増悪、疼痛、電解質異常、CRP 上昇、体重減少、TSH 上昇・減少、血糖上昇、熱感、冷感、疲労、血中アルブミン減少、T4 上昇・減少、難聴、浮腫、T3 上昇、痔核、血清総蛋白減少、耳鳴、リンパ節症、勃起機能不全、月経異常、サルコイドーシス

**【妊】**有益のみ **【授】**授乳回避

**【未・新・乳・幼】**3歳未満：不可

**【幼・小】**3歳以上：未確立

**【貯】**2～8℃